

ことでん沿線の**オイシイ**場所 ところ

琴平線

高松シンボルタワー（サンポート高松） 高松築港駅から徒歩1分

県都の新拠点サンポート高松、シンボルタワーは、タワー棟とホール棟に分かれており、タワー棟の30階から瀬戸内海を一望する眺めは最高のスポットです。ハーバーpromナード緑地は、様々な高木や低木を植栽し、バラや季節の花々で彩られた花壇のある近代的な緑地としてここを訪れる人々の目を楽しませています。サンポート高松のシンボルともいえる赤灯台（せとしるべ）は、世界初の総ガラス張り灯台で、高松港に入出港する多くの船の番人として活躍しています。

玉藻公園（たまもこうえん） 高松築港駅から徒歩1分

「讃州さぬきの高松さまの城がみえます波の上」と歌われている高松城は、天正16年（1588年）生駒親正公が築城に着手し、生駒家4代54年間、松平家11代228年間（初代は水戸黄圈の兄松平頼重）にわたり居城した城跡の一部で、全国でもまれな水城（海城）です。現在では良櫓、月見櫓、渡櫓および水手御門が残り、いずれも重要文化財に指定を受けています。

栗林公園（りつりんこうえん） 栗林公園駅から徒歩10分

今から約370年前、歴代の高松藩主が100年かけて完成させた庭園で国の特別名勝に指定されています。庭園の面積は約16ヘクタール（東京ドームの約3.5倍）の広さがあります。「回遊式大名庭園」と呼ばれる江戸時代初期の庭園様式で紫雲山を背景にして6つの池と13の築山が巧みに配置され、四季折々の美しい表情を見せています。

滝宮天満宮（たきのみやてんまんぐう） 滝宮駅から徒歩5分

毎年4月24日には「うそかえ神事」、8月25日には、国の重要無形民族文化財指定を受けた「滝宮念仏踊り」の奉納など多くの神事がおこなわれます。また、菅原道真が祀られ学問の神様として人気があり、毎年受験生で賑わいます。本殿前にある短冊に願い事を書いて、福梅をいただいて帰りましょう。

金刀比羅宮（ことひらぐう） 琴電琴平駅から参道口まで徒歩10分

海の神様、「しあわせさん こんぴらさん」でおなじみの金刀比羅宮。標高521mの象頭山（ぞうずさん）中腹に位置するこの神社は、海・五穀豊穡・商売の神様として古くから多くの信仰を集めています。785段の石段を登ると本宮があり、さらに583段を登ると山頂近くの奥社へとたどり着きます。

志度線

屋島山上（やしまさんじょう） 琴電屋島駅からシャトルバスで10分

日本の夕日百選にも選ばれた、とても綺麗な夕日が見える展望台があります。ここからは高松市内、サンポート高松、晴れた日には遠く瀬戸大橋も一望できます。屋島山上には、日本一高い場所に位置する水族館「新屋島水族館」と四国霊場第84番札所「屋島寺」があります。屋島寺には「平成狸合戦ぽんぽこ」のアニメにも登場した「太三郎狸」をお祭りしている叢山大明神があります。

長尾線

長尾寺（ながおじ） 長尾駅から徒歩5分

四国霊場第87番札所、長尾寺は地元商店街に近く、「お観音さん」とも呼ばれ親しまれています。天平11年、行基が聖観音像を彫って安置し、その後弘法大師が護摩祈祷を行ったと伝えられています。また、磯野禅師・静御前母娘が得度したところでもあり、この時に静御前が髪を埋めたという剃髪塚があります。現在は正月の三味線餅つきや力餅大会でも有名です。